

馬主だより

第129号

令和5年8月18日

発行(一社)ばんえい競馬
馬主協会事務局

当協会の年会費等の消費税の扱いについて

10月1日よりインボイス制度が開始されるにあたり、会員の皆様はご準備されているかと思
います。当協会へ納めていただいている入会金、年会費、特別会費等の質問が寄せられているの
で、再度、ご案内いたします。(3月10日馬主だより126号3ページに記載)

- 入会金 ○ 会費 ○ 受取出走運営特別会費 ○ 受取能検共済特別会費
- 受取出走共済特別会費 ○ 受取出走診療特別会費

これらは、業務運営に必要な一般的な通常会費であり、対価関係がありません。

よって、**不課税**です。

開催53日間

令和5年度 ばんえい競馬 発売成績(累計)

帯広市ばんえい振興課資料提供
令和5年8月14日終了日現在

区 分	発 売 金 額							
	令和5年度			令和4年度		対 比		
	日 数	発 売 額	予 算 額	日 数	発 売 額	予 算	前 年	
帯広競馬場	53	442,105,300	331,339,900	53	402,770,400	133.43%	109.77%	
直 営 場 外	旭川北彩都	53	225,481,100	155,413,200	53	189,029,500	145.08%	119.28%
	ミトスポット北見	53	135,808,600	113,840,100	53	138,476,700	119.30%	98.07%
	ハロズ岩見沢	53	55,319,500	45,802,000	53	55,666,600	120.78%	99.38%
	ハロズ釧路	53	24,845,100	21,693,700	53	26,385,400	114.53%	94.16%
	ハロズ名寄	53	21,873,500	24,202,600	53	29,404,200	90.38%	74.39%
	アプスポット網走	53	30,189,000	24,393,300	53	29,645,500	123.76%	101.83%
	琴似駅前	53	45,875,000	40,980,000	53	49,842,500	111.94%	92.04%
	イルムふかがわ	53	26,015,700	19,594,000	53	23,826,300	132.77%	109.19%
電 話 投 票	オッズパーク	53	5,555,664,700	4,914,301,000	53	5,629,304,800	113.05%	98.69%
	OP(七重勝)	53	6,816,400	170,851,700	53	88,035,800	46.16%	7.74%
	OP(五重勝)	53	72,052,300		53	110,292,500		65.33%
	競馬モール	53	4,220,669,400	4,081,975,100	53	4,672,952,800	103.40%	90.32%
	SPAT4	53	7,148,763,200	6,560,662,900	53	7,512,849,200	108.96%	95.15%
広域場間場外	—	612,781,600	522,331,900	—	599,013,500	117.32%	102.30%	
場外・電投計	—	18,182,155,100	16,696,041,500	—	19,154,725,300	108.90%	94.92%	
合 計	53	18,624,260,400	17,027,381,400	53	19,557,495,700	109.38%	95.23%	
1日平均		351,401,140	321,271,347		369,009,353	109.38%	95.23%	

令和5年度 該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第9回6日目まで53日間)

令和4年度 該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第9回6日目まで53日間)

会議等の様子

◆令和5年度第3回執行役員会

日時：令和5年7月7日（金）午前11時 場所：当協会事務局会議室

【議事】

- (1) 副会長（理事）の辞任について
- (2) 競走馬弔慰金の査定について
- (3) 令和5年度ばんえい競馬の褒賞願いについて
- (4) 令和5年度種雄馬及び種雌馬の購買に関する業務協力等について
- (5) 令和5年度能力調教検査結果について（第6回終了時）
- (6) 印刷機及び複合機のリース契約について
- (7) 地方競馬全国協会との意見交換会事前協議
- (8) その他
 - ① ばんえい競馬発売成績（35日間）
 - ② 令和5年度委任状の提出について
 - ③ インボイス制度導入に係る協力依頼について
 - ④ 次回理事会の日程調整

役員会では、(1) 副会長（理事）の辞任について、長津副会長から一身上の都合により6月末日を以って理事及び副会長を辞任したい旨の届出があった事を報告。今後の手続き等について協議の結果、速やかに理事の登記変更をするとともに、次回理事会において後任の副会長の選定を行う旨確認されました。

(2) 競走馬弔慰金の査定について、今回は、対象馬3頭がいずれも2歳新馬で、競走馬弔慰金給付規程に基づき審議の結果、全て原案のとおり承認決定されました。(3) 令和5年度ばんえい競馬の褒賞願いについては、例年同様、帯広市が当協会へ指定する重賞競走4競走に対して褒賞依頼があった旨を報告。なお、ここ数年コロナ禍で中止されていたレース当日の表彰式ですが、今年度から再び行うこととなりました。(4) 令和5年度種雄馬及び種雌馬の購買に関する業務協力等については、帯広市が種雄馬売却希望馬の取り纏めを行った結果、今年度は30頭以上もの想定外の申し込みがありましたので、この状況を踏まえ日本馬事協会と協議。精液検査の日程を2日間で実施することや当日借上げする雌馬等業務協力の内容に関して、課題解決に向け協議した経過を報告。(5) 令和5年度能力調教検査結果については、第6回能力検査終了時点での合格馬は234頭（去年同期244頭）となり、これで合格頭数が昨年度並みとなった事を報告。(6) 当協会で使用する印刷機及び複合機のリース期間、仕様書、金額等、いずれも契約締結の概要について報告致しました。

また、(7) 地方競馬全国協会との意見交換会事前協議につきましては、今回の意見交換は、地全協から「ばんえい競馬運営体制の現状について」説明を受ける事から、まずは、相手の考え方を良く聞いた上で、当協会としては、昨年度、理事会において意見集約のうえて纏めた「ばんえい競馬の運営体制強化に係る基本的な考え方」を踏襲した意見を述べる事について事前に確認しました。

(8) その他の件につきましては、①から③まで事務局から報告、④は協議の上、次回理事会の日程を決定いたしました。

【馬弔慰金支給対象馬】 3頭 1, 350, 000円

内 訳 (単位：円)

馬 名	年齢	馬 主	給付別	馬弔慰金
フォルツアマリオ	2	濱名 康 治	業務中	450,000
カブノチカラ	2	赤 鷹 秀 人	業務中	450,000
アアモンドハナミチ	2	下 内 美繪子	業務中	450,000

◆地方競馬全国協会と意見交換会実施

～ ばんえい競馬運営体制の現状について説明を受ける ～

日時：令和5年7月7日（金）午後1時30分 場所：当協会事務局会議室

【意見交換のテーマ】

ばんえい競馬運営体制の現状

- ① 馬主協会の懸念点（再確認）論点整理
- ② 競馬に関する事務
- ③ 競馬に関する事務の実施者
- ④ ばんえい競馬の発売額
- ⑤ 他の競馬場との比較（職員の配置人員数）
- ⑥ 帯広市における専門性継承の現状
- ⑦ ばんえい競馬の安定運営のための課題

【出席者】 地方競馬全国協会 参与 大島 宏
 地方競馬全国協会 参与 新名 貴之
 当協会 代表理事会長 小森 唯永
 専務理事 広瀬 豪
 常務理事 日野 貴
 常務理事 北島 勇祈

意見交換では、冒頭、地全協の大島参与の方からご挨拶があり、改めて今回のばんえい競馬支援プロジェクト立ち上げの経緯や、今後の進め方等について説明がありました。地全協の基本的な考え方としては、「ばんえい競馬の繁栄によって重種馬を維持していくことが必要であると考えている。」とした上で、「今の体制を更に堅固なものにし、ばんえい競馬を安定的に続けて行くためには、現状の課題、全国の地方競馬の状況等も踏まえながら、今後どういった形が望ましいのか関係者の皆様とともに、確認をしながら進めて行きたい。」という主旨の説明がありました。

その後、新名参与からは関係資料について説明があり、その中では、「現状、ばんえい競馬の安定運営のための課題としては、①人員配置の充足②専門性の継承、以上二点が課題だと考えており、今後この課題を解決するためには、どのような選択肢があるのかというところを、他の地方競馬主催者や他種公営競技など全国的な知見も踏まえ、関係者のご意見も伺いながら、これから検討して行きたい。」との見解を示しております。

これに対して、小森代表理事長からは、「①②の件については、我々も同じ認識であり、以前から主催者にも改善を求めていました。特に②の専門性の継承に関連して、以前のように特定の人に依存した専制的な体制は、非常に問題があると捉え当協会のみならず厩舎関係者もそう考えていたところです。また、これらが解消されなければ、何かあった時に適切な対処ができないという常に不安がつきまとう現状にあり、これは主催者の責任において、不足の部分については、今の体制を補完しながら解決に向けて速やかに進めていただきたい。」という意見を述べました。

情報・ご案内

◆出走申込馬の増加に伴う出走制限について

今年度、第7回開催以来出走申込馬の頭数については、常に700頭を超える状況が続いております。帯広市では、番組編成要領に基づき可能な限り多くの競走馬が出走できるよう努めておりますが、番組編成の都合上、どうしても出走制限を実施せざるを得ない状況となる可能性があります。この場合において、令和5年度ばんえい競馬報償費支給基準に規定されている特別報償金の支給対象には該当いたしませんので、ご承知おきください。

【令和5年度ばんえい競馬実施方針関連条文一部抜粋】

■ 令和5年度帯広市ばんえい競馬番組編成要領第11

在厩頭数が680頭以上となり、かつ出走申込馬の数が当該開催の編成可能頭数を超えた場合、本年度取得賞金下位の馬について出走の制限を実施する場合があります。

■ 令和5年度帯広市ばんえい競馬報償費支給基準7特別報償金

(別表：特別報償費の支給の範囲 イ。)

在厩馬が680頭に満たない状況において、規則第25条の規定により、出走申込の結果、出走可能頭数を超えたため出走できなくなったとき

この条文の定めから、在厩馬が680頭以上の場合においては、特別報償金の支給対象には該当いたしません。

◆発売額向上のため発走時刻を変更

帯広市は、発売額の向上を図るため、レース時間調整に幅を持たせつつ柔軟に対応できる環境が望ましいとの考えから、この度発走時刻等を変更することになりました。

今年度第9回開催（令和5年8月5日、土曜日）から、これまでの発走時刻より5分～10分程度前後する可能性がございます。試行的に発走時刻を変更し、効果を検証したうえで、その効果が見られないようであれば従来の時間帯に戻す場合がございます。

開催日 【開催回】	帯広競馬場 開門時刻	ばんえい 発売開始時刻	第1レース 発走時刻	第12レース 発走時刻（最終）
8月5日（土）～ 【第9回開催】	【土・日曜日】 9:20 【月曜日】 13:30	13:30	14:20頃	20:35頃

※ 時刻は、都度変更する場合がございます。詳細は、ばんえい十勝 HP でご確認ください。

◆精液検査事業について

(公社)日本馬事協会が、重種馬における牽引力の強い馬の改良と増殖推進を目的として、ばんえい競走において優秀な競走経歴馬を種馬として購買するため、当協会はその業務への協力を行います。

この度、第一次予備選抜及び精液検査の時間が決まりましたので、ご案内いたします。

また、今年は売却希望馬が多いため、精液検査はあらかじめ馬ごとに検査日を指定して、2日間で実施する予定です。

なお、精液検査を受検する馬の馬主(正会員)から次の特別負担金を徴収いたします。

日	時	令和5年9月5日(火)	9:00~16:00
		令和5年9月6日(水)	8:30~16:00
場	所	帯広競馬場 採尿所	
特別負担金	種雄馬負担金(1頭)	精液検査合格馬	60,000円
		精液検査不合格馬	30,000円

◆長澤幸太騎手、通算 1,000 勝達成🌸おめでとうございます!

北海道帯広市(市長:米沢則寿)が主催するばんえい十勝の長澤幸太騎手は、2023年7月8日(土)の第8競走でマツノタイガー号に騎乗して優勝し、通算1,000勝を達成しました。

1,000勝達成はばんえい競馬史上29人目、現役では9人目です。

なお、ばんえい十勝では通算1,000勝達成の表彰式実施を予定しております。日時が決まり次第、ばんえい十勝公式ホームページにてお知らせいたします。

記

長澤幸太(ながさわこうた)騎手プロフィール※2023年7月8日(土)第8R終了時点	
生年月日	1988年9月19日(34歳)
出身地	浜中町
所属厩舎	服部義幸厩舎
本年度成績	245戦33勝
通算成績	11,665戦1,000勝(うち重賞5勝)
区切り	初騎乗 2009年1月10日(騎乗馬:リアルスペシャル号) 初勝利 2009年1月10日(騎乗馬:リアルスペシャル号) 100勝 2010年9月25日(騎乗馬:タカラテンリュウ号) 500勝 2018年6月18日(騎乗馬:リュウショウ号)
過去の重賞優勝	2009年 ナナカマド賞 テンマデトドケ号 2012年 ドリームエイジカップ テンマデトドケ号 2017年 ばんえいダービー メジロゴーリキ号 2019年 ドリームエイジカップ アアモンドグンシン号 2020年 チャンピオンカップ アアモンドグンシン号



<長澤幸太騎手のコメント>

嬉しいです。達成について特に意識はしていませんでしたが、周りからは「あと1勝だね」と応援されていました。きっと一番喜んでくれるのは家族だと思います。これからも「幸太の舞」でファンの応援に応えますので温かい目で見てくださいと嬉しいです。怪我をしないように次の1勝目指して頑張ります。

写真：2023年7月8日（土）第8競走を優勝したマツノタイガー号

以上

◆阿部武臣騎手、通算 2,000 勝達成🌸おめでとうございます！

北海道帯広市（市長：米沢則寿）が主催するばんえい十勝の阿部武臣騎手は、2023年7月9日（日）の第8競走でタイトルボス号に騎乗して優勝し、通算 2,000 勝を達成しました。2,000 勝達成はばんえい競馬史上 14 人目、現役では 4 人目です。

なお、ばんえい十勝では通算 2,000 勝達成の表彰式実施を予定しております。日時が決まり次第、ばんえい十勝公式ホームページにてお知らせいたします。

記

阿部武臣（あべたけとみ）騎手プロフィール※2023年7月9日（日）第8R終了時点		
生年月日	1972年7月19日（50歳）	
出身地	宮城県大崎市	
所属厩舎	坂本東一厩舎	
本年度成績	281戦 29勝	
通算成績	17415戦 2,000勝（うち重賞 37勝）	
区切り	初騎乗 1998年1月10日（騎乗馬：スーパーオリュウ号） 初勝利 1998年1月19日（騎乗馬：カツエコマ号） 100勝 2005年1月17日（騎乗馬：ダイサンホウリュウ号） 500勝 2012年5月28日（騎乗馬：クリテンホウ号） 1,000勝 2017年7月1日（騎乗馬：ミノルシャープ号） 1,500勝 2020年3月1日（騎乗馬：トワトラナノココロ号）	
過去の重賞優勝（BG1）	2014年 イレネー記念 ホクショウマサル号 2014年 ばんえいダービー ホクショウマサル号 2018年 ばんえいダービー アアモンドグンシン号 2019年 イレネー記念 メムロボブサップ号 2019年 ばんえいダービー メムロボブサップ号 2021年 天馬賞 メムロボブサップ号 2021年 ばんえい記念 ホクショウマサル号 2022年 ヒロインズカップ フォルテシモ号 2023年 ばんえい記念 メムロボブサップ号	



<阿部武臣騎手のコメント>

達成となり嬉しいです。騎乗の時は積み重ねてきたことをいつも通りやるように心がけているので、今日もあと1勝ということは気にせずに騎乗しました。

今までを振り返っているいろいろなことがありますが、やはりホクショウマサルに騎乗し連勝記録を作れたことが印象に残っています。

これからも頑張りますので応援よろしくをお願いします。

写真：2023年7月9日（日）第8競走を優勝したタイトルボス号

以上

◆ポムレ25号🍎発行🐎

令和5年7月15日、ポムレ25号が発行されました。

今号の特集は、ばん馬の生産者です。当協会会員の方が生産者の熱い思いを語り、親子のばん馬とともに映っている写真が掲載されています。全頁、カラーで、とてもきれいな誌面です。

帯広競馬場で働いている人の声が聞けるポムレ、お店に置きたい、何部か欲しいなどご用命の際には、お気軽に馬主協会事務局までお問い合わせください。

なお、このポムレは、デジタルでの提供はありません。この冊子だけです。

当協会事務局への連絡方法

◎電話受付 平日 8：45 から 17：15

電話番号 0155-41-8818（当協会直通です）

お電話では、**居住地**（都道府県、道内であれば、市町村名）と**氏名**を名乗っていただきますよう、お願い致します。

◎F A X 24時間受付

F A X 番号 0155-41-8819（最後の数字は、9 です。）

レース情報

重賞競走の結果

月 日	重 賞 名	馬 名	馬 主	調教師
6月18日	第31回 北斗賞	メモロボブサップ	竹澤 一彦	坂本 東一
7月 2日	第17回 柏林賞	キングフェスタ	廣部 武士	小北 栄一
7月16日	第54回 旭川記念	メモロボブサップ	竹澤 一彦	坂本 東一
7月30日	第48回 ばんえい大賞典	マルホンリョウユウ	本寺 政則	金田 勇

優勝おめでとうございます！

◆第31回北斗賞（3歳以上オープン）

6月18日（日）は、重賞・北斗賞（3歳以上オープン）が行われ、断然人気のメモロボブサップが難なく逃げ切り、重賞14勝目を飾りました。

馬場水分1.1%、昨年の優勝馬のアオノブラックが出走取消となり8頭で行われた本レース。メジロゴーリキが第1障害を降りてから先行し、アアモンドグンシンが追走。コマサンブラック、メモロボブサップ、ミノルシャープも位置取りを上げてきます。前は5頭がほとんど横並びで軽快に進み、第2障害下にはわずかにミノルシャープが先頭で到達。ここまで55秒というペースでした。

第2障害下に到達した5頭がひと息入るとまずミノルシャープが仕掛けますが、登坂途中で一杯に。アアモンドグンシンは天板で膝をつきます。メモロボブサップが先頭でクリアすると、メジロゴーリキが続きます。その後ろはやや離れてミノルシャープ、アアモンドグンシンの順で障害を越えていきます。

メジロゴーリキが先頭を懸命に追いかけますが、その差は一向に縮まらず、メモロボブサップが最後まで脚色衰えることなく歩き切って快勝。メジロゴーリキは2着。ミノルシャープは残り30メートル手前で一杯になり、一旦はアアモンドグンシンに交わされますが、立て直したミノルシャープが3着。上位は障害通過順での決着となりました。

勝ったメモロボブサップは今年3月のばんえい記念以来となる重賞14勝目。ばんえい十勝オッズパーク杯では障害で苦戦し人気に応えられませんでしたでしたが、ここは王者の貫禄を示す結果となりました。昨季は17戦して馬券圏外は1度のみ（9月岩見沢記念・4着）だっただけに、今後

ハンデが課される立場になっても実力を見せてくれそうです。

坂本東一調教師「喉が詰まるほど嬉しい気持ちでいっぱいです。いつも緊張感を持ってレースを見ていますが、テレビ越しから騎手の緊張感や気持ちが伝わってきました。自分が騎手だった頃よりも強く感じます。

馬の状態は最高でした。そこは普段から馬に触っている騎手の判断が的確でしたし、何よりも馬との信頼関係が勝利に繋がったと思います。

これからも健康面をしっかりと管理し、常に万全なレースを出来るように騎手共々頑張っていきますので、メモロボブサップの応援よろしくをお願いします。」

阿部武臣騎手「春から調子はものすごく良い状態を維持しているので今日は必ず勝ちたいと思っていました。

道中は十分息を入れることができたので、障害をしっかりと上げることを考えました。770kgの重量のわりに重くもなく、馬場もちょうど良い状態だったと思います。障害を下りてしまえばしっかり歩いてくれるので差されることはないと思いました。

一戦一戦良いレースができればと思い騎乗しています。これからも応援よろしくをお願いします。」

◆第17回柏林賞（4歳オープン）

7月2日（日）は、重賞・柏林賞（4歳オープン）が行われ、キングフェスタが断然人気にこたえ、重賞6勝目を飾りました。

馬場水分1.7%、4歳シーズンの一冠目に9頭が出走。道中は、トワイチロ、ヤマカツエース、ヘッチャラが先行しますが、この3頭がひと息入れるとクリスタルコルドが先頭に替わります。その後ろから断然人気のキングフェスタが徐々に位置取りを上げ、第2障害手前で先行勢に加わると、クリスタルコルドがわずかに先頭で障害下に到達。レース前半はゆったりとした展開で、54秒で進みました。

第2障害で最初に仕掛けたのはヘッチャラで、難なくひと腰先頭でクリアします。差なく仕掛けた後続から、ホクセイウンカイが2番手で、ヤマカツエースも続き、障害で膝をついたキングフェスタは立て直して4番手から追いかけます。

脚色が鈍った先頭のヘッチャラにホクセイウンカイが並びかけたところ、一気に伸びてきたキングフェスタが残り30メートルで並ぶ間もなく抜き去ると、そのまま後続を引き離しての快勝となりました。2着争いは残り10メートル手前でヤマカツエースが一旦は前に出ましたが、止まりかけたところをヘッチャラが差し返してのゴールでした。

勝ったキングフェスタはこれで重賞6勝目。今季は古馬オープンでも善戦しており、同世代を相手にその実力を存分に見せつける結果となりました。2歳・3歳シーズンは、それぞれ二冠制覇にとどまりましたが、4歳シーズンであらためて三冠を目指すことになりそうです。

小北栄一調教師「勝つことが出来て、一安心です。障害で膝をつきましたが、下りてからの脚に自信がありましたし、騎手はこの馬が2歳の頃からずっと騎乗しているのでしっかり分かってくれていると信じていました。まず、一つ結果を残したかったので、本当に良かったです。

走路開放の時に普段よりもおとなしく感じましたが、今日のレースを見て、やはりこの馬は末脚の良さが抜群だと思いました。馬の体つきも昔に比べると全然違いますし、気持ちの面でも少し大人になってきているのを感じるので、これからの成長に期待です。

おかげさまで、柏林賞を獲得することが出来ました。これからのことは馬主と相談していきませんが、出るからには勝ちたいですし、それだけの実力がある馬だと思っています。これからも応援よろしくお願いします。」

鈴木恵介騎手「勝つことが出来てほっとしています。第2障害で少し膝をついたので少し驚きましたが、下りてからは抜群に良い末脚があるので何とかかなと思っていました。

走路開放の時に少し元気がないように感じていたので不安でした。正直に言うと道中の手ごたえもあまり良くはなかったですが、この馬の最強の武器である勝負根性が今日のレースに生きていたと思います。若い頃に比べて周りを気にしなくなってだいぶ大人になってきたと感じています。これからの重賞も勝ちを狙っていきたいと思っています。

これからもキングフェスタ号の応援よろしくお願いします。」

◆第54回旭川記念（3歳以上オープン）

7月16日（日）重賞・旭川記念（3歳以上オープン）が行われ、メモロボブサップがアオノブラックとの一騎打ちを制し、断然人気にこたえました。

馬場水分 2.6%、レース前日の降雨の影響もあって軽い馬場のなか、9頭立てで行われた本レース。メモロボブサップが果敢に先行すると、アオノブラック、メジロゴーリキが差なく追走。アアモンドグンシン、コマサンエースも続き、先行勢は軽快に歩を進めます。第2障害手前ではメジロゴーリキとメモロボブサップが抜け出し、わずかにメジロゴーリキが先頭で障害下に到達。ここまで50秒と比較的早いペースで進みました。

第2障害ではメジロゴーリキが最初に仕掛けると、メモロボブサップ、アオノブラック、ミノルシャープも一斉に登板を開始。その中からメモロボブサップとアオノブラックがほとんど同時にひと腰で通過。メジロゴーリキとミノルシャープは障害で膝をつき、その隙にコマサンエースが3番手でクリアします。

障害を下りてからはメモロボブサップ、アオノブラックの一騎打ちとなり、わずかにリードしたメモロボブサップが残り20メートルから徐々にアオノブラックを引き離すと、最後は2馬身

ほどの差をつけて旭川記念制覇。コマサンエースが止まりかけながらも歩き切って最低人気ながら3着と健闘。上位は障害通過順での決着となりました。

勝ったメモロボブサップはこれで4連勝。重賞は通算15勝としました。ファン投票の中間発表で圧倒的1位に支持されているBG2・ばんえいグランプリ(8月13日)には3連覇がかかります。また7月9日に通算2,000勝達成した阿部武臣騎手とのコンビにも引き続き注目です。

坂本東一調教師「言葉にしようがない程嬉しいです。レース前の健康状態も狂うことなく、絶好調だったので心配はないと思っていました。

ゲートが開いた瞬間に騎手の動き、馬の状態共にバッチリだったので安心しました。10キロのハンデがありましたが、昨日の雨がメモロボブサップにとって有利になり良かったです。これからも良い状態を保ちながらレースに挑みたいと思っているので、これからも応援よろしくお願いします。

阿部武臣騎手「連覇することができ、ほっとしています。トップハンデではありましたが、いつもどおりのレースをすることを考えて騎乗しました。(昨日の雨で)朝から軽馬場だったので、スピードレースになるだろうと思っていましたが、得意の先行力を活かして十分に息を入れられ、うまく障害もクリアしてくれたので良かったです。

ライバルのアオノブラックが来たので負けられないなと一生懸命追いました。本当に強い馬で、重くても軽くても良いレースをしてくれる凄い馬だなと思います。

これからも良いレースをお見せできるよう頑張りますので応援よろしくお願いします。」

◆第48回ばんえい大賞典(3歳オープン)

7月30日(日)は、重賞・ばんえい大賞典(3歳オープン)が行われ、単勝1番人気のマルホンリョウユウが優勝。障害先頭から押し切って3歳一冠目を制しました。

馬場水分0.8%、670~700kgのばんえい重量で行われた3歳路線一冠目の本レース。キタノミネとジェイホースが好ダッシュから先頭で第1障害を越えますが、すぐにマルホンリョウユウが先頭に立つと、ホクセイタイヨウがジェイヒーローも先行勢に加わります。砂煙が舞う馬場のなか、各馬慎重に歩を進め、中間点を過ぎても前はほとんど横一線。徐々に位置取りを上げたホクセイキムタクがわずかに先頭で第2障害下に到達。レース前半は60秒というペースで進みました。

第2障害ではジェイホースが最初に仕掛け、止まりながらもひと腰で越えようとしたところ、すんなりと駆け上がったマルホンリョウユウが先頭で通過し、ジェイヒーローも差なく障害をクリア。さらにキタノミネ、ホクセイタイヨウと続きます。

マルホンリョウユウが障害を越えた勢いで抜け出すと、残り 10 メートル手前あたりから脚色が鈍りましたが、ホクセイタイヨウの追い上げを封じて先頭でゴール。ジェイヒーローがゴール前止まりかけながらも歩き切って 3 着に入りました。

勝ったマルホンリョウユウは、イレネー記念 2 着など重賞ではあと一步の成績でしたが、3 歳一冠目で見事重賞初制覇。デビューは 2 歳 7 月と遅れましたが、ここまで 26 戦して掲示板を外したのは 2 回だけ。この世代は混戦で、2 歳シーズンの重賞勝ち馬 3 頭は今回いずれも掲示板外に敗れました。安定感あるマルホンリョウユウは今後の三冠路線でも注目の存在となりそうです。

金田勇調教師「鈴木騎手が良くやってくれたと感謝の想いです。厩舎に入ったころの印象は、手掛けた中でも相当手ごわいうちの一頭でした。やんちゃが過ぎるぐらいですが、そこをどうやってプラスに転じていこうかと育ててきたつもりです。

今日は比較的落ち着いていて、テンションが高すぎなかったことが良い方向に向かったと思います。もちろん二冠目を狙っていきたいと思いますが、ライバルとの差はあまりないと思うので気は抜けません。暑い中ばんえい競馬を応援してくださってありがとうございます。これからも応援をよろしくお願いいたします。」

鈴木恵介騎手「素直に嬉しいです。この馬はやんちゃで行き過ぎるところもありますが、そこが良いところだと思います。今日はどういう風に乗ろうかといろいろ考えましたが、レースは思った通りの展開になったと思います。道中は折り合いも上手くついたので良い状態で第 2 障害に着いたと思いました。あとはひと腰で上がったら何とかなるかと思って騎乗していました。最後は本当に頑張ってくれと祈るばかりでした。これからも重賞がまだあるので、良い成績が残せるように頑張りたいと思います。ありがとうございました。」

※レース情報の内容につきましては、ばんえい競馬情報局などから抜粋しています。

次回の馬主だよりの発行予定は、10 月下旬です。